

**コロナ対策学習会**

**事業復活支援金、県の月次支援金**

事業復活支援金、県・月次支援金を中心に学習会を開きます。申請を検討している方は、必ず一度学習会に参加をお願いします。

**当面の日程**

◎昼の部 昼1時30分開始

3月22日（火）、23日（水）、

28日（月）、29日（火）

◎夜の部 夜7時開始

3月28日（月）、29日（火）

※県「月次支援金」を1月の売上減少で申請する方は、3月31日が期限ですのでご注意ください。

**事業復活支援金**

**受給できた喜びの声**

可部亀山支部 Mさん

大工工事を営むMさんは、住宅リフォームの事なら何でもできると頑張ってきた。しかし、コロナの影響で以前の様な仕事がなくなりました。Mさんは昨年7月

に民商ニュースを見て初めて、国の月次支援金と、広島県の「頑張る中小業者月次支援金」の事を知りました。それから毎週必ずチェックするようになったそうです。

コロナ禍で以前として商売も厳しい中、「事業復活支援金」の事を民商ニュースと商工新聞で知り、早速2月2日のコロナ対策学習会に夫婦

**重税反対全国統一行動 広島北集会**

**各団体の訴えや集会アピール採択**

集会では、実行委員会参加団体からの報告や訴えもそれぞれおこなっていたいただきました。広島県労働組合総連合の神戸議長は、「子どもたちから教職員へ、核兵器を使われたらどうなるのか？日本はこれからどうなるのか？といった声が多く届いている。子供達へ平和な未来を残したい。雇止め、支援がない、生活苦など、コロナ禍

で参加、事前確認が不要だったので追加の申請書類をそろえて後日事務所に来所して本申請しました。Mさんは「揃えるものも一から教えてもらって、大変助かりました。給付金をもらうのは恥ずかしいという人が周りにもいますが、生活は背に腹は代えられないというのが実情です。」「みなさん大変だと思いますが、一緒に頑張ってくださいよう！」と呼びかけられました。

【石川記】

「新婦人は創立以来60年間、命・子供・女性を守る運動を掲げました。戦争を許すことはできません。」「新日本婦人の会・安佐南支部の月長さんは、

コロナ禍で国民生活が苦しくなる中、女性の貧困・失業・DV・自殺が大きな問題になっている。女性は雇用の調整弁にされ、低賃金や非正規など、生き辛さが深刻。ジェンダー平等など3署名にご協力ください。」

全国で25000人が立ち上がり、39の裁判がおこなわれている。これは権利闘争で、一つでも勝ち取れば良い。とも頑張りました。」

その他、北民商の久村会長が集会アピールを読み上げ、会場の拍手で採択しました。

【陶山記】

全日本年金者組合・安佐南支部の坂本さん（医療生協理事長）は、「コロナ感染でも入院できない、症状が軽いが基礎疾患で亡くなるといったケースも多々ある。その上、ベッドも20万床削減が進められている窓口負担も増えている。」

**ついでに**

- ◎22日（火） 三役会
- ◎23日（水） 財政部会
- ◎24日（木） 陽気な道場

**『申告書の返却受付』と、『集会未参加者の預り受付』**

	午前 10時半 ～12時	午後 13時 ～15時	夜 18時 ～20時
22日（火）	○	△	※
23日（水）	○	△	※
24日（木）	○	×	※
28日（月）	○	△	△
29日（火）	○	△	△
30日（水）	○	○	○
31日（木）	○	×	※

※印は会議、△印は学習会を、事務所で開いています。駐車場が混み合いますので、できるだけ他の時間帯の来所をお願いします。

**滞納・多重債務・サラ金のご相談は**

**『陽気な道場』へ**  
毎週木曜日 夜7時から

**税務調査・申告・納税のご相談は**

**『税金道場』へ**  
毎月第1・3火曜日 夜7時から